常陸太田市

洪水ハザードマップ

令和８年３月改定

⑨ 郡戸地区

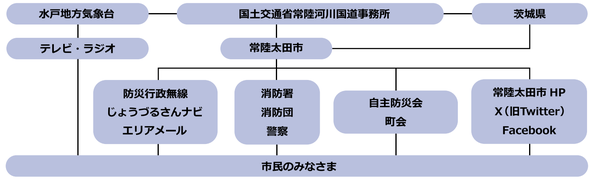
この「ハザードマップ」は、住民の皆様がお住いの地域が、河川の氾濫などにより浸水するおそれがある場合に、素早く安全に避難していただけるように作成したものです。地図面で自宅付近の浸水状況や避難所等を確認し、「マイ・タイムライン」をつくってみましょう。

この地図は、想定される災害規模の降雨により、河川が氾濫した場合の浸水の深さ状況や堤防の決壊による氾濫流により家屋の倒壊のおそれがある区域等を計算により予測したものです。実際の降雨の状況や河川の氾濫によらない内水の影響により、この地図では浸水が想定されていない地域においても浸水が発生したり、想定された水深と異なる浸水が起こる可能性もありますのでご注意ください。

お問合わせ先：「常陸太田市　防災対策課」
〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町 3690
TEL:0294-72-3111（代表） FAX:0294-72-3002
URL:https://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/　Email:info@city.hitachiota.ibaraki.jp

洪水予報等、避難指示等の伝達方法

気象情報・洪水予報・避難に関する情報などは、次のような経路で市民のみなさまに伝達されます。



○行政機関・ライフライン管理機関の連絡先

機関名	所在地	電話番号	機関名	電話番号
常陸太田市役所	金井町 3690	72-3111	常陸太田市上下水道部	72-3111
太田警察署	馬場町 1223	73-0110	東京電力	0120-995-007
常陸太田市消防本部	山下町 1693	73-0119	ＮＴＴ東日本	113 または 0120-444-113

家族や親族の連絡先を記入しておきましょう

お名前	電話番号	学校・職場など	お名前	電話番号	学校・職場など

火事・救急 １１９番　　警察 １１０番　　災害用伝言ダイヤル １７１番

避難に関する情報

警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報（常陸太田市）	気象情報（気象庁）［警戒レベル相当情報］
5	**命の危険　直ちに安全確保！** ・災害が発生又は切迫した状況であり、命を守るための最善の行動をとる。	緊急安全確保	大雨特別警報 等
	警戒レベル4までに必ず避難！		
4	**危険な場所から全員避難！** ・直ちに身の安全を確保できる場所へ避難する。 ※土砂災害は立退き避難が原則です。 ・避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難する。	避難指示	土砂災害警戒情報 等
3	**危険な場所から高齢者等は避難！** ・避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は、避難場所へ避難を開始する。 ・その他の人は、家族などと連絡、持ち出し品の用意など、避難の準備を開始。危険だと思ったら早めに避難する。	高齢者等避難	大雨警報（土砂災害）洪水警報 等
2	・避難に備え、ハザードマップ等により自らの避難行動を確認する。 ・避難情報の把握手段を確認する。	－	大雨・洪水注意報 等
1	・災害への心構えを高める。 ・防災気象情報等の最新情報に注意する。	－	早期注意情報

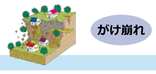
危険度：大 ↔ 小

特別警報

・「特別警報」とは、警報の発表基準をはるかに超える大雨や、大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表し、最大級の警戒を呼びかけるものです。
・特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った状況にあります。

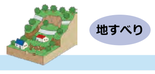
特別警報の種類

現象	発表の基準
大雨	台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により　暴風が吹くと予想される場合
高潮	高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合



地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象ががけ崩れです。
突発的に起こり、瞬時にして崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、被害が大きくなります。

谷や斜面に溜まった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出して発生します。
破壊力が大きく、また流れる速度が速いため、大きな被害をもたらします。



比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などのすべり難い面が地下水などの影響で、ゆっくりと動き出す現象です。
一気に広範囲で発生するため、住宅や道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。

土砂災害の種類

土砂災害の前兆現象

・がけから水が噴き出す。
・がけからの水が濁る。
・小石がパラパラと落ちて、がけから木の根が切れるなどの音がする。
・山鳴りや立ち木の裂ける音が聞こえる。
・石のぶつかり合う音が聞こえる。
・雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
・川の水が急に濁ったり、流木が流れてくる。
・泥臭いにおいが漂う。
・山腹や地面にひび割れ・段差ができる。
・沢や井戸の水が濁る。
・斜面や地面から水が噴き出す。
・建物や電柱、樹木が傾く。
・井戸や野池の水かさが急激に変わる。

避難時の心得

災害時には、個々おかれた状況に応じて、自らの判断で臨機に避難行動を取りましょう！

ラジオ、テレビ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。

避難する前に、電気・ガスなどの火元を止め、避難所をもう一度確認しましょう。

危険が迫ったときは、防災行政無線などからの避難の呼びかけに注意しましょう。

車での避難は、歩行者・緊急車両の妨げになるので、できる限り徒歩で避難しましょう。

避難経路はできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は、溝や水路に注意しながら避難しましょう。

避難が遅れたときは近くの丈夫な建物の浸水が及ばない階に逃げましょう。

○避難時には、高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しましょう

高齢者・病人

肢体の不自由な人

目の不自由な人

耳の不自由な人

指定緊急避難場所・避難所一覧

幸久幼稚園	上河合町 1287-2	旧郡戸小学校	中野町 2
旧幸久小学校	上河合町 2	金砂郷中学校	大里町 3577
峰山小学校	谷河原町 298	交流センターふじ	高柿町 272
太田中学校	新宿町 466	大里ふれあい広場ふれあいセンター	大里町 4401
太田西山高等学校	新宿町 210	工芸交流センター楓	小島町 1263-1
幸久公民館	上河合町 1334-2		
佐竹公民館	稲木町 671		
旧金砂郷小学校	高柿町 325-1		
金砂郷小学校	大里町 4401		

：指定緊急避難場所
：被災するおそれのある指定緊急避難場所
：指定避難所
：被災するおそれのある指定避難所

インターネット等での情報収集

情報内容	提供機関	アドレス・電話番号		備考
防災情報	茨城県防災・危機管理部	パソコン	https://www.pref.ibaraki.jp/kurasu/bosai/index.html	茨城県の防災情報
災害情報	常陸太田市	パソコン	https://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/dir002625.html	常陸太田市の防災情報
		パソコン	https://twitter.com/hitachiotacity	常陸太田市のＸ（旧Twitter）
		パソコン	https://www.facebook.com/hitachiota.city/	常陸太田市のFacebook
		スマートフォン	アイフォンをご利用の方 / アンドロイドをご利用の方	常陸太田市行政情報アプリじょうづるさんナビ
雨量・河川の情報	国土交通省	パソコン	https://www.river.go.jp/	川の防災情報
		パソコン	https://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/	常陸河川国道事務所
		パソコン	https://disaportal.gsi.go.jp/	ハザードマップポータルサイト
		テレホンサービス	029-240-4102	那珂川・久慈川のリアルタイム雨量・水位情報
	茨城県土木部	パソコン	http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/	雨量河川水位情報
土砂災害警戒情報	茨城県土木部	パソコン	https://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/	お住まいの場所について、土砂災害発生のおそれのある地区かどうか調べられます。
気象情報	気象庁	パソコン	https://www.jma.go.jp/jma/index.html	全国の気象情報を確認出来ます。
防災行政無線の放送情報	常陸太田市	パソコン	https://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page001940.html	防災行政無線放送内容の確認が出来ます。
		テレホンサービス	0294-72-8989	放送を聞くことができなかった場合、過去の放送内容を聞くことが出来ます。
			0120-189-891（フリーダイヤル）	

災害時に家族と連絡がとれない場合は…

災害時の声の伝言板

災害伝言用ダイヤル

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れないことが多くあります。
そんなときは「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。利用の開始や録音件数（最大 10 件）など、利用条件については NTT が決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。
※一般電話・公衆電話・携帯電話・ＰＨＳから利用できます。

録音方法　１７１ → １ → 案内放送が流れます → 伝言を録音したい方の ０２９４ ＋ 自宅電話番号 または 携帯電話番号

再生方法　１７１ → ２ → 案内放送が流れます → 伝言を再生したい方の ０２９４ ＋ 自宅電話番号 または 携帯電話番号

体験利用日：毎月１日、15 日　０時～ 24 時
正月三が日（１月１日０時～１月３日 24 時）
防災週間（８月 30 日９時～９月５日 17 時）
防災とボランティア週間（１月 15 日９時～１月 21 日 17 時）

災害伝言板（web171 等）

大規模災害等が発生したときに、携帯・スマホ・パソコン等を利用して伝言の登録・確認ができる伝言板です。

・NTT 東日本・・・・・https://www.web171.jp/
・NTTdocomo・・・・http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
・au（KDDI）・・・・・http://dengon.ezweb.ne.jp/
・SoftBank ・・・・・http://dengon.softbank.ne.jp/

登録方法
それぞれのアクセス先のメニューに従って入力を行ってください。
1. メニューに表示される「災害伝言板」を選択
2. 「登録」を選択
3. 「無事です」等の状態を選択し、100 文字以内のコメントを入力
4. 「登録」を押して完了

確認方法
それぞれのアクセス先のメニューに従って確認を行ってください。
1. メニューに表示される「災害伝言板」を選択
2. 「確認」を選択
3. 安否を確認したい人の携帯電話番号を入力
4. 「検索」を押して伝言を確認

マイ・タイムラインを作ろう（保存版）

災害から身を守るためには、状況を判断しながら適切に避難することが重要です。災害時の個人の防災行動計画（スケジュール表）であるマイ・タイムラインを事前に作っておくと、いざというときの避難に役立ちます。実際にこのページに記入して、家族それぞれが取るべき行動を共有しておきましょう。

家

マイ・タイムライン

● 自宅の危険性　▶ ハザードマップで確認

自宅の場所は
・浸水想定区域にある　□ はい　□ いいえ
「はい」の場合　浸水深は＿＿＿m　浸水継続時間は＿＿＿時間
・立退き避難区域にある　□ はい　□ いいえ
・土砂災害警戒区域　、土砂災害特別警戒区域　にある　□ はい　□ いいえ

● 避難場所　□ 指定避難場所　□ 親戚・知人宅　□ その他（＿＿＿＿＿＿）

（市が開設する避難場所は、災害の規模・種類によって変わります。複数の避難場所を検討してください）

・避難場所名等 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
・避難場所までの時間 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（ 車 ・ 徒歩 ）

● 避難開始のタイミング（例）高齢者等避難開始

＿＿＿＿＿＿

● どこに避難するか家族や親戚に伝える

・連絡先の電話番号 ＿＿＿＿＿＿

● 持ち物（例）

□ 飲料水　□ 食料　□ 携帯電話　□ ラジオ　□ 懐中電灯
□ マスク　□ アルコール消毒薬　□ 体温計　□ ヘルメット　□ ティッシュ
□ ウェットティッシュ　□ タオル　□ 着替え・スリッパ等　□ 軍手　□ 歯ブラシ、歯磨き粉
□ 健康保険証　□ お薬手帳　□ 服用中の薬　□ 現金　□ 雨具
□ 生理用品　□ 粉ミルク、哺乳瓶、離乳食　□ 紙おむつ、おしり拭き
□ お薬子　□ 子どものおもちゃ
□ その他（＿＿＿＿＿＿）

● 避難するときは

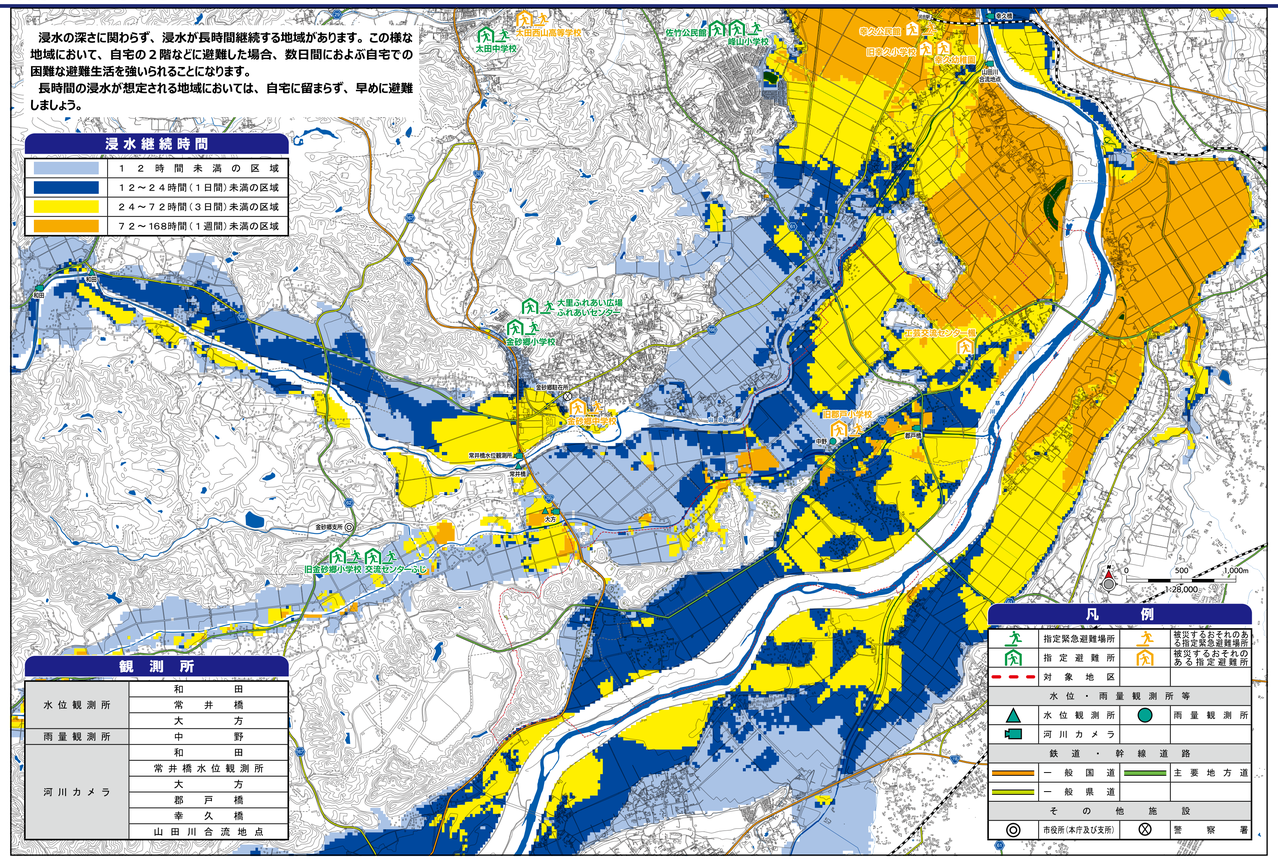
□ ブレーカーを落とす　□ 火の元やガスの元栓の確認　□ 避難済の目印（地域で決まっている場合）
□ 隣近所に声をかける（声をかける相手：＿＿＿＿＿＿）
□ その他（＿＿＿＿＿＿）

マイ・タイムライン

下記を参考に、家族全員が避難するのにかかる時間などを考えながら「いつ」「なにを」するべきか考えて記載してみましょう

主な備えまでのおおよその時間	行政から発信される情報	雨や川の状況	主な備え	備えの例
		台風が発生		
5日～2日前	台風に関する気象情報 台風の今後の見通し	まだ雨や風は強くない		・テレビ等の天気予報を注意 ・家族全員の今後の予定を確認 ・避難時に持っていく物の準備 ・家の周りの点検（飛ばされそうな物がないか）
1日前	大雨注意報・洪水注意報	雨や風が強くなる		・雨や川の様子をテレビやインターネットで確認
当日	大雨警報・洪水警報 暴風警報 はん濫警戒情報発表 警戒レベル3 高齢者等避難開始（危険な場所にいる人） ・開設避難場所のお知らせ	・水防団待機水位到達（雨が集まって川の水がだんだん増える） ・はん濫注意水位到達（激しい雨で川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる） ・避難判断水位到達（避難情報の発令判断の目安であり、住民の避難判断の参考になる水位）		・携帯電話の充電 ・避難しやすい服装に着替える ・雨や川の様子をテレビやインターネットで確認 ・避難情報を市の防災行政無線等から入手する ・避難先を選択 ・移動に時間のかかる人は避難
数時間前	土砂災害警戒情報 はん濫危険情報発表 警戒レベル4 避難指示（危険な場所にいる人は全員避難）	・はん濫危険水位到達（はん濫等により重大な災害が起こるおそれがある水位）		すぐに避難 避難を完了
0時間	はん濫発生情報発表	・はん濫発生		

浸水が継続する時間

浸水が長時間継続する地域にお住まいの方は自宅に留まらず、早めの立ち退き避難を！

浸水の深さに関わらず、浸水が長時間継続する地域があります。この様な地域において、自宅の２階などに避難した場合、数日間におよぶ自宅での困難な避難生活を強いられることになります。
長時間の浸水が想定される地域においては、自宅に留まらず、早めに避難しましょう。